



ECURUS(イカス) 取扱説明書

何時or何処で	何を、又は確認事項	function	入力	ENT	表示窓	備考
スタートライン	操作不要					自車のトリップの0.00kmを確認
ODライン	操作不要	自車トリップの距離を控える(トリップにより補正率の算出方法が違いますので注意)				
OD後のノーチェック区間	ODのスタート時刻の入力	CP	17.00	ENT	時刻 17:00	CPボタンを押下した事により時刻窓がフリッカーする。時刻を投入すると速度窓がフリッカーするので指示速度を入力(ODスタート時間が9時17分の場合)
	ODからの指示速度を入力	無し	30.5	ENT	速度 30.5	NCPまで走行し、距離を入力後でもOK(ODからの指示速度30.5Km/h)
	距離の表示を確認	⇒			距離 0.00	距離窓の表示は0.00
	自車のNCP終了地点の距離入力	距離	1.56	ENT	距離 1.56	(OD先のNCP終了時点の自車の距離 1.56Km)
	時刻が変化しない事を確認	⇒			時刻 17:00	
	ODからの指示速度入力確認	速度	30.5	ENT	速度 30.5	入力されている速度を確認をしてENTのみ(ENTしたことにより時刻が変化する)
	時刻の変化したこと確認	⇒			時刻 20:04	
ODよりの再スタート	スタート時刻になったら自車をスタート	+	1回押す		時刻 20:05	最初の1回だけは1~4秒は5秒、6~9秒は10秒になる
	距離が進んだ事を確認	⇒			距離 1.57	1秒の秒速が加算
		+	1回押す		時刻 20:10	1度押下した事により時刻が5秒進む
	距離が進んだ事を確認	⇒			距離 1.61	5秒進んだ距離が表示される
		順次	+	ボタンを押し、時刻と距離を対応させONTIME走行へ		

PC地点で	PC地点が見えたら、PCのコマ図でなくてもPCボタンを押してOK。大切なのは、自車のトリップの区間距離が重要です						
	PC地点の自車のトリップ距離のメモを取る。	PC	2.34	ENT	距離	2. 34	距離窓がフリッカーするのでPC地点の区間距離を入力する(2.34km)
	時刻の表示を確認	⇒			時刻	21:36	PC地点の通過時刻が表示される。速度窓がフリッカーするので指示速度入力
	PCからの指示速度を入力	無し	24.5	ENT	速度	24. 5	(PCからの指示速度24.5km/h)
	距離の表示を確認	⇒			距離	0. 00	距離窓の表示は0. 00
		+ 1回押す			時刻	21:40	最初の1回だけは1～4秒は5秒、6～9秒は10秒と表示
	距離が進んだ事を確認	⇒			距離	0. 03	4秒進んだ距離が表示される
		順次 + ボタンを押し時刻と距離を対応させONTIME走行へ					
CP地点で	CPを発見したらECURUSの操作よりも自車のトリップの切り替えが大事です。ECURUSのCP処理操作は後でも良い。						
	CPからのスタート時刻を入力	CP	38.01	ENT	時刻	38. 01	チェックカードに記入された時刻を入力する。 (10時38分01秒) (主催者によりCPスタート時間が違うので規則書で確認) 速度窓がフリッカーするのでCPからの指示速度入力
	CPからの指示速度を入力	無し	14.5	ENT	速度	14. 5	(CPからの指示速度 14, 5Km/h)
	距離の表示を確認	⇒			距離	0. 00	距離窓の表示は0. 00
		+ 1回押す			時刻	38:05	最初の1回だけは1～4秒は5秒、6～9秒は10秒と表示
	距離の進んだ事を確認	⇒			距離	0. 02	4秒進んだ距離が表示される
	順次 + ボタンを押し時刻と距離を対応させONTIME走行へ						

時間走行	時間走行開始地点が見えたら、コマ図でなくてもPCボタンを押してもOK、大切なのは、自車のトリップの区間距離が重要です					
	時間走行開始地点の自車のトリップ距離のメモを取る。	PC	3.55	ENT	距離	3. 55 距離窓がフリッカーするので時間走行地点の距離を入力する。(区間距離3.55km)
	時刻の表示を確認	⇒			時刻	52:42 時間走行地点の通過時刻が表示される(10時52分42秒) 速度窓がフリッカーするので指示速度を入力
	時間走行地点からの指示速度を入力	無し	0.0	ENT	速度	0. 0
	距離の表示を確認	⇒			距離	0. 00 距離窓の表示は0. 00
	※時間走行開始地点の時刻に時間走行時をが加算	RC	10:00	ENT	時刻	2:42 RCボタンを押すと時間窓に「RC」の表示がでます 10時52分42秒+10分00秒=11時02分42秒 (時間走行時間:10分)
	時間走行終了地点からの速度を入力	速度	30.0	ENT	速度	30. 0 速度の入力は時間走行終了地点でもOK (指示速度は30.0km/h)
	距離の表示を確認	⇒			距離	0. 00 距離窓の表示は0. 00
	時間走行終了地点で	+ 1回押す			時刻	2:45 最初の1回だけは1～4秒は5秒、6～9秒は10秒と表示 +の押下はRC終了地点でなくともOK
	距離の進んだ事を確認	⇒			距離	0. 03 3秒進んだ距離が表示される
		順次 + ボタンを押し時刻と距離を対応させONTIME走行へ				

※RCボタンを使用せず時間走行終了地点のスタート時間を計算をして時刻を入力してもOKです

RC(レスコン)		RC地点ではRCボタンを押下しRC時間を入力するだけです（時刻2分45秒に1分30秒を加える場合）				
	時刻の確認	⇒		時刻	2:45	2分45秒+1分30秒=4分15秒
	RCボタンを押下		1.30		時刻 4:15	RCボタンを押すと時間窓に「RC」の表示がでます

この取り扱い説明書はあくまで基本ですので、各人が色々な方法を考え使用してください。

入力方法 ※PC等の距離・正解時間は必ず控えて置くことが重要です。

・時刻

「.」を入れないと入力できません

2分42秒 ⇒ 2. 42 ENT 2分10秒 ⇒ 2. 1でも投入できます

 ボタンを押すことにより時刻は5秒戻り、距離も戻ります

・速度

30km/h ⇒ 30. 0 もしくは30 ENTでも投入できます。

・間違って投入した場合

ENTを押す前でしたら C⇒ENT で元に戻ります。

・間違って投入しENTを押してしまった場合

PCで間違った距離を投入した場合(距離をENTし速度もENTした場合)

時刻窓を指で2秒以上押せば元に戻ります。



+/-は時刻の5秒進みと5秒戻り

時刻	00:00~59:59
距離	0. 00~99. 99
速度	0. 0~99. 9
RC	0:01~59:59
分速	0~1665
秒速	0~28

CP 押下⇒時刻がフリッカー⇒時刻を投入⇒速度フリッカー⇒速度投入⇒距離が「0.00」となる

PC 押下⇒距離がフリッカー⇒距離投入⇒PCの正解時刻⇒速度フリッカー⇒速度投入⇒距離が「0.00」となる

テンキー +/-を使用して各表示窓の数値を変えることが出来る


時刻を1秒を変える場合⇒時刻押下+0. 01

10秒を変える場合⇒+0. 1

距離・速度も同様に変えることが出来る

iPhone本体

本体側面のボリュームボタンで

 ボタン同様5秒進みの動作をする。

オプションのスイッチをイヤホンジャックに差し込む
と、手元で5秒進みの操作が可能。

